

## 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

### 1 発 生 日

発生 令和5年7月11日(火) 速報 令和5年7月13日(木)

### 2 患 者 数

1名 (男、40代)

### 3 概 要

#### (1)経 過

- 6月20日(火) 患者(岡山市)は、腹痛及び水様便の症状を呈した。
- 7月4日(火) 6月29日に広報連絡した食中毒事件の患者として検査を実施。
- 7月11日(火) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O103)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

#### (2)その他

- ・患者の症状は消失している。
- ・現在のところ散発事例と考えている。

### 4 参 考(患者発生状況)

区 分	令和5年1月1日から
岡 山 市	22 人
県内(岡山市を除く。)	15 人
県 内 合 計	37 人

(岡山市の前年同時期の発生状況:4人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分間以上)

をお願いします。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751

## 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

### 1 発 生 日

発生 令和5年7月11日(火) 速報 令和5年7月13日(木)

### 2 患 者 数

1名 (男、小学生)

### 3 概 要

#### (1)経 過

6月20日(火) 患者(岡山市)は、腹痛及び水様便の症状を呈した。

7月6日(木) 患者は6月27日に広報連絡した腸管出血性大腸菌感染症患者(女、幼児)の兄であるため接触者健診(検便)を実施。

7月11日(火) 検査の結果、腸管出血性大腸菌(O157及びO103)によるベロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

#### (2)その他

- ・患者の症状は消失している。
- ・6月29日に広報連絡した食中毒事件の患者である。

### 4 参 考(患者発生状況)

区 分	令和5年1月1日から
岡 山 市	23 人
県内(岡山市を除く。)	15 人
県 内 合 計	38 人

(岡山市の前年同時期の発生状況:4人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分間以上)

をお願いします。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751

## 腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

### 1 発 生 日

発生 令和5年7月12日(水) 速報 令和5年7月13日(木)

### 2 患 者 数

1名 (男、小学生)

### 3 概 要

#### (1)経 過

6月18日(日) 患者(岡山市)は、発熱の症状を呈した。

7月12日(水) 食中毒事件の患者として検査した結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

#### (2)その他

- ・患者の症状は消失している。
- ・6月29日に広報連絡した食中毒事件の患者である。

### 4 参 考(患者発生状況)

区 分	令和5年1月1日から
岡 山 市	24 人
県内(岡山市を除く。)	15 人
県 内 合 計	39 人

(岡山市の前年同時期の発生状況:4人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分間以上)

をお願いします。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751